

## 教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成30年7月23日(月) 午後2時30分～午後4時00分
- 2 場 所 伊東市役所高層棟5階中会議室
- 3 出席者 1番 高橋 雄幸君      2番 井上 靖史君  
3番 山本 香織君      4番 沼田 芳美君  
5番 村上 惠宏君
- 4 参 与 教育部長 富士 一成      次長兼教育総務課長 岸 弘美  
教育指導課長 操上 俊樹      幼児教育課長 稲葉 祐人  
生涯学習課課長補佐 大川 貴生  
生涯学習課課長補佐 鈴木 淑夫
- 5 事務局 教育総務課課長補佐 太田 靖久      主事 杉山 詩乃
- 6 会議の経過

**教育長**：ただ今から伊東市教育委員会7月定例会を開会する。議事に先立ち事務局から報告を行う。

(事務局から出欠報告及び資料確認)

**教育長**：それでは議事に入る。始めに前回の会議録の確認を行う。6月定例会の会議録について修正点等はあるか。

(意見なし)

**教育長**：会議録を原案どおり承認してよろしいか。

(委員全員から賛成の声)

**教育長**：承認が得られたので、6月定例会会議録は原案どおり決定する。会議録の署名は井上委員にお願いします。

**教育長**：議事に入る。教育長報告を行う。7月定例会教育長報告事項について、主な内容のみ説明を行う。

- 6月29日 東部地区教育長会、タウンミーティング（鎌田地区）
- 30日 子どもお能教室修了証授与式、文化財史跡保存会意見交換会
- 7月 1日 オール伊豆ママさんバレーボール大会開会式
- 2日 市内一斉挨拶運動、伊東市育英奨学選考委員会
- 3日 県教育委員会来庁、静岡教職員組合東豆支部来庁、伊東市史編さん委員会、ワイズメンズクラブ新会長来庁
- 4日 伊東市青少年補導センター補導員研修会
- 5日 伊東市文化振興会議、教育委員任命式（山本委員）、保育園・幼稚園ブロック視察
- 6日 宇佐美幼稚園預かり保育見学
- 9日 伊東ワイズメンズクラブ例会懇親会
- 10日 東豆地区事務職員部来庁
- 11日 交通安全運動
- 12日 タウンミーティング（松原地区）、市懲罰委員会
- 13日 市教頭会、つつじ祭り俳句大会表彰式
- 17日 土地利用対策委員会、校長会幹事会来庁
- 18日 タウンミーティング（岡）、あまんちゅ！コミックス寄贈
- 19日 市幼稚園職員組合要望
- 20日 市P連協議会理事会、池小学校ホタル合宿訪問
- 23日 教育委員会定例会、政策会議、未来ビジョン会議、新子育て支援センターつくしんぼ開所式

以上で報告を終わるが、何か意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

**教育長**：それでは、各委員からの報告をお願いします。

(報告なし)

**教育長**：それでは、報告事項に入る。教報第7号「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について」を議題とする。

(稲葉幼児教育課長から資料に沿って説明)

**教育長**：ただいまの説明について意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

**教育長**：次に教報第8号「伊東市立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例について」を議題とする。

(稲葉幼児教育課長から資料に沿って説明)

**教育長**：意見・質問はあるか。

**教育長**：改正により適用となる人数はどのくらいか。

**稲葉幼児教育課長**：10人以下かと見込んでいる。申請主義のため申請されて適用となるが、対象となると思われる方には通知をする。

**教育長**：次に教報第9号「平成31年度から32年度使用の中学校教科用図書の同意について」を議題とする。

(操上教育指導課長から資料に沿って説明)

**教育長**：ただいまの説明について意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

**教育長**：次に教報第10号「平成31年度使用の小学校教科用図書の同意について」を議題とする。

(操上教育指導課長から資料に沿って説明)

**教育長**：ただいまの説明について意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

**教育長**：以上で報告事項を終了する。

**教育長**：次にその他に入る。始めに「市議会 6 月定例会の報告について」を議題とする。

(富士教育部長から資料に沿って説明)

**教育長**：ただいまの説明について意見・質問はあるか。

**教育長**：議会答弁について教育委員会としては丁寧な説明を心がけていきたいと思う。

**教育長**：次に「平成 2 9 年度伊東市教育委員会自己点検・評価報告書の作成について」を議題とする。

(事務局から資料に沿って説明)

**教育長**：ただいまの説明について意見・質問はあるか。

**教育長**：例年と大きく変わった点はあるか。

**事務局**：平成 2 7 年度の報告書までは伊東市第九次基本計画に基づく内容となっていたが、昨年度作成の平成 2 8 年度の報告書より伊東市第十次基本計画に基づく内容としているため、昨年度から大きな変更はない。

**教育長**：次に「各課報告について」を議題とする。

**岸次長兼教育総務課長**：来年度採用予定の幼稚園教諭の採用試験について報告する。7 月 2 2 日（日）に第 1 次試験が行われた。第 1 次試験では、専門試験、職場適応性検査、一般性格診断検査を行った。合格者については、8 月の上旬の試験委員会で審議し決定される予定である。

**操上教育指導課長**：教育指導課から 3 点報告する。1 点目は、富戸小・池小を除く市内小中学校において 7 月 2 3 日に 1 学期の終業式が行われた。富戸小・池小は 7 月 2 4 日に行われる。熱中症が心配されたが、各校の配慮により無事

に1学期が終えられたと思う。今後も油断することなく、注意喚起をしていきたい。

2点目は、生徒指導について報告する。問題行動について、小学校に関しては車に物を投げたり、友達のを壊したりなど判断力が低いことにより起きているものが多い。中学校に関しては、生徒間暴力が多く報告されているが、総計としては報告件数は過去4年間では一番低くなっている。今後とも授業改善を中心に生徒の自主的活動の自立化を図り問題行動を未然防止していきたい。いじめについて、小中学校共に件数は少ないが、認知率は高くなっている。認知に差がでないように教職員へ指導助言をして認識を統一させていきたい。小学校時代からの根深い人間関係によるものも多いため、小学校の段階から望ましい人間関係作りを目指す必要があると感じる。不登校について、学校で丁寧な対応をしているが減らないのが現状である。学校主導でケース会議という関係各位が集まり対応について協議する場を設けている。

3点目は、5月定例会にて井上委員より提案のあった地域スポーツクラブについて検討状況を報告する。現在の部活動の加入状況としては、運動部63%、校外活動7%、計70%が運動部に所属している。中体連が終了し新チームとなったが、競技人数に達しない部活動は無く合同チームを組む必要も無い。今後少子化が進むことにより、部活動数の見直しが必要になるかと思う。部活動を理由として指定校変更をしている生徒は33人である。スポーツクラブの設置については、既存の中学校部活動との関わりや具体的な参加システムについてももう少し検討が必要か考える。また、新高等学校計画との関連も出てくるかと思うので、動向も含め今後調査研究していく。

**稲葉幼児教育課長**：幼児教育課から3点報告を行う。1点目は、7月20日にて市内公立幼稚園10園が大きな事故もなく無事に1学期が終了した。4園は

預かり保育を実施する。

2点目は、竹の台幼稚園の運営について7月19日に市議会へ報告を行った。

(報告内容について資料に沿って説明)

3点目は、富戸小学校区の放課後児童クラブに関する富戸幼稚園の貸出しについて、7月14日から年度内において使用の許可をしている。利用料は免除、施設利用に係る経費は使用者の負担としている。

**大川生涯学習課課長補佐**：生涯学習課から5点報告を行う。1点目は、7月2日(月)市内一斉あいさつ運動が行われた。小中学校を含めた65団体、2,000人を超える参加があった。

2点目は、7月3日(火)に市史編さん委員会が行われた。「伊東市史通史編 伊東の歴史I 原始から戦国時代」が1,000部発行され、1部2,500円にて発売となった。多くの市民の方が手に取りやすいよう平成31年3月31日までは2,000円で販売する。生涯学習課及び市内5店舗の書店で取り扱う。

3点目は、7月5日(木)に文化振興会議が開催された。新たに9人の委員へ任命書が交付された。委員長には鳥居康子委員、副委員長には丸井重孝委員が選出された。今回の会議では、文化振興基本構想の概要及び平成29年度の事業施策の実施状況の説明をした。

4点目は、8月19日(日)に静岡県スポーツ推進委員研究大会が観光会館で開催される。

5点目は、8月23日から25日まで、平成30年度伊東市小学生の船を25人の参加で行う予定である。

**教育長**：ただいまの報告について、意見・質問はあるか。

**委員**：スポーツクラブについて、子どもたちのためにということを重視して、

スポーツの面からも伊東市を盛り上げていくことが実現できれば良いと思う。課題が多くあるとは思いますが、高校統合をチャンスとして良きものが作られるのではないかと期待している。

**委員：**幼稚園教諭の採用試験について、今年度受験資格の年齢を10歳上げたが、年齢はどのくらいの方から申込があったのか。

**岸次長兼教育総務課長：**35歳以上の方からの問い合わせはあったが、実際に申込はなかった。受験資格の枠を上げたことをもう少し声を大きく周知を図り、可能であれば来年度も募集をしていきたい。

**委員：**「あまんちゅ！」のコミックスの寄贈があったが、伊東市にとって海というのは大切な財産かと思う。魚介類を採って観察したり遊んだりすることも大切な教育かと思うが、漁業権などの関係もある。

**教育長：**生涯学習課が実施するふるさと教室ではサザエ採りを体験することができるので、そういう場を活用していただきたい。

**委員：**竹の台幼稚園の休園の話があったが、幼稚園が減っていくことは先生方の意欲減少になってしまうのではないかと感じる。臨時職員不足もあり支援人材バンクも設立され、マイナスのイメージが強くなってしまっているかと思うので、新しい発想で何かしていかないといけないと感じる。

**稲葉幼児教育課長：**前例に囚われず新しいことをしていく意欲はあるが、現場の先生たちも日々の行事や業務で手いっぱいになってしまっているのが現状である。幼稚園らしい活動ができるように考えていきたい。

**委員：**施設設備に魅力があり園児が増えている民間の幼稚園もあると聞く。市立幼稚園も施設にお金をかける必要があるのではないか。クラウドファンディングの活用なども検討する必要があるのではないかと感じる。先生たちの質よりも施設設備の方が魅力を感じやすいのではないか。

**稲葉幼児教育課長**：民間の幼稚園については、数年前までは園児数が少なかったが、子ども子育て新制度の施行から増えている。施設設備、預かり保育、保育料の3つの観点から園児数が増加したのではないかと思う。

**教育長**：無償化の影響もあるので幼稚園も危機感を持って魅力のある園の運営をしていかなければいけないと感じる。

**委員**：幼稚園と保育園の違いが保護者に伝わっていないのではないか。幼稚園の教育的な魅力が十分にPRされていないのではないか。

**委員**：公立の幼稚園は特色を出していこうとする傾向が薄いと感じる。

**委員**：選択肢がある家庭を引き寄せるため、プログラミング、英会話やスポーツ等特色を出していくことも考えていく必要があるのではないか。現職員だけでは難しいかと思うので、外部の力を借りることも必要ではないか。

**委員**：働く親が多くなっているので、幼稚園の良さは分かっているが、フルタイムで働く人には保育園しか選択肢がないのではないか。

**教育長**：教育委員会でも危機感をもって具体的に進めていかなければいけないと感じる。

**教育長**：他に質問・意見はあるか。ブロック塀について何かあるか。

**稲葉幼児教育課長**：ブロック塀について、1点報告する。広野保育園の隣地との境に長さ20mのブロック塀があり、現時点では園児が近寄らないように囲いをする等対策をとっている。業者に改修の見積もりを依頼し、その見積りを基に所有者と交渉し早期に改修する予定である。

**富士教育部長**：補足で報告する。湯川分園と玖須美保育園にもブロック塀がある。広野保育園より危険性・緊急性は低いですが、伊東市の所有地にあるためできるだけ早急に対応していきたい。

**委員**：地域の危険箇所や不審者の出没箇所のハザードマップを作り、学校や地



域に配布し、注意・見守りができればいいかと感じる。

**富士教育部長**：昨年度警察がパンダの家について全面的な見直しや名簿の整理を行った。青パトについて、今まで十数台しかなかったが昨年度110台を目指す活動を行い、約90台の登録となった。不審者については、伊東署にて把握していると思うので確認しておく。

**教育長**：不審者については、警察との連携は大切かと思う。

**操上教育指導課長**：学校では不審者についての報告や注意喚起など保護者へその都度通知をしている。

**教育長**：今後の日程について確認する。

8月の定例会については、8月20日（月）午後2時30分から

9月の定例会については、9月25日（火）午後2時30分からを予定している。

**教育長**：以上で伊東市教育委員会7月の定例会を終了する。

以上のおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

教育長 高橋 雄幸

委員 井上 靖史

書記 杉山 詩乃